

令和4年度

幼保小中の連携状況について（報告）

◇中学校ブロック内の取組について	1～11
◇中学校ブロック内の交流事業等について	12～38

ブロック名	ブロック 内の取組	ページ	交流事業
第一中学校区	1	・	12-13
第二中学校区	2	・	14-15
第三中学校区	3	・	16
第四中学校区	4	・	17-18
第五中学校区	5	・	19-21
塩田中学校区	6	・	22-24
第六中学校区	7	・	25-26
丸子中学校区	8	・	27-29
丸子北中学校区	9	・	30-32
真田中・菅平中学校区	10	・	33-36
依田窪南部中学校区	11	・	37-38



上田市教育委員会
上田市健康こども未来部

令和4年度ブロック内の取組について

1 概要

ブロック名		一中区		構成園校	第一中学校、神川小学校、東小学校、東部保育園、神川保育園、国分保育園、常田保育園、聖マリア幼稚園、大屋幼稚園、上田いずみ園
役員	4年度	会長	第一中学校		副会長 神川保育園
	5年度	会長	神川小学校		副会長 国分保育園

2 共通の目標・取組状況及び成果等

	ブロック内の共通の目標・取組	成果・効果等	評価
共通 目標	(1)明るいあいさつが自分から進んで出来る園児児童生徒を目指す。 (2)毎月1回は「メディアコントロールデー」としてゲームやネットのスイッチオフを目指す。 (3)幼保小中共通の学習及び集団生活の土台をつくる。 (4)新型コロナウイルスへの対応が課題となるため、例年以上に幼保小中の相互理解を図る。	・幼保小中での連携があることで、メディアコントロールについて時期を揃えて取り組み、連携の意義を感じる。 ・園長・校長がつながることで、一人の子どもを園・学校、そして地域の大人が支援し、育てていくのだと再確認することに繋がり、改めて大切な連携だと認識している。	◎
	(1)あいさつ運動の推進 ・一中区幼保小中園長校長会で作成した「あいさつ旗」を、各校各園の門や昇降口に立てて、引き続き挨拶への意識向上を図る。 ・挨拶が行き交う気持ちよさを子どもたちが感じられるように、各園校で取り組んでいく。※ 児童会生徒会のあいさつ運動 ・家庭通知等の紙面にも挨拶の大切さについて掲載し、保護者に対して各園や各校での取組の理解と啓発を図る。	・園目標にも掲げ大切に取り組んでいる。恥ずかしがる子もいるが、引き続き取り組んでいきたい。 ・あいさつ旗のリニューアルを考えていきたい。 ・マスクをしていても、挨拶をする姿も増え、取組の成果を感じている。 ・お散歩などで会った人への挨拶ができるようにしたい。	○
	(2)メディアコントロールデーの推進 ・小中学校の取組に、幼保園も予定を合わせて一斉に行う。できる限り統一した時期(中学校の定期テスト前等)でメディアコントロールデーを設定。ゲームやテレビのスイッチを切って、親子遊びや読書、手伝い、友だちとの外遊び、学習をする時間として推奨。 ・携帯端末・ネットトラブルの防止について学習や啓発に取り組む。 →小中学校で実施した「スマホ・タブレット・ゲーム機等に関するアンケート」の結果(各校及び一中区全体)の分析及び共有と講演会 ・メディアから離れるきっかけとして、それ以外の楽しいことを子どもと考える提案し合う。※ チャレンジカード	・今年度も一中区全体で講演会を開催し、幼保小中の保護者への啓発活動ができて良かった。 ・講師の第五中畠山校長先生に、一中学生の実態から大変わかりやすくお話しいただき、親への啓発に大変効果的であった。 ・オンラインで参加できるようにしたが、より早い時期からの啓発活動になるように、幼保の保護者への働きかけを今後も考えていきたい。 ・チャレンジカードでは、月1回実施内容を例示して働きかけた。保護者からの反応は少なめなので、更に取り組みやすい提案をしていきたい。	◎
	(3)子どもの育ちに関わる意見交換 ・授業参観・保育参観を行い実際の子どもの姿から学び合う。 ・幼保園から小学校、中学校へと成長する場を移行していく中で、各園校が意識していく学びや集団生活の土台について意見交換する。 ・特性のある子どもを中心にした支援体制の共有。 ・幼保小中共通のUDの構築。	・「読む」ことをテーマに幼保小中について考えることができた。来年に繋がる糸口になったと思う。 ・アプローチカリキュラムについて、保育園でできることを考え職員に働きかけていきたい。 ・年長児と5年生との交流をするなど入学後に繋がる交流を進めたい。	○
取組	(4)幼保小中での連携 ・特色ある取組を紹介し学び合う。 ・交流事業について相談し合う。 ・新型コロナウイルスへの対応について情報共有し合い、連携を図る。	・大人だけの連携ではなく、小から幼保へ、中から小へ、児童会生徒会活動として、子どもたちの連携が深まるように更に取り組んでいきたい。挨拶活動も更に子どもたちの取組として進めたい。 ・園や学校だけの取組に留まらず、保護者や地域の方々との連携を大切にしていきたい。	○

※評価 ◎: 目標を上回る達成 ○: 目標どおり △: 目標未達成の部分あり

3 会議開催状況

回	開催日	会場	主な議題
1	5月11日 (水)	神川保育園	・今年度の取組計画の立案 ・参観及び園児・児童・生徒の情報交換 ・幼保小中の連携を深めるための活動や交流にかかわる情報交換
2	10月19日 (水)	国分保育園	・参観及び園児・児童・生徒の情報交換 ・各園・各校における学びの連携について ・幼保小中の連携を更に深めるための活動や交流にかかわる情報交換
3	2月1日 (水)	東小学校	・「MIM」授業参観及び園児・児童・生徒の情報交換 ・幼保小中の連携を更に深めるための活動や交流にかかわる情報交換 ・今年度の反省と次年度への課題と要望 ・次年度の計画

令和4年度ブロック内の取組について

1 概要

ブロック名		第二中学校区		構成園校	第二中/清明小/塩尻小/南部保育園/梅花幼稚園/聖ミカエル保育園/あそびの森あきわ/塩尻保育園/キッズうえだみなみ	
役員	令和4年度	会長	第二中学校長 酒井 秀樹		副会長	塩尻小学校長 甘利 尚之
	令和5年度	会長	塩尻小学校長 甘利 尚之		副会長	清明小学校長 石川 武

2 共通の目標・取組状況及び成果等

	ブロック内の共通の目標・取組	成果・効果等	評価
共通目標	(1)「挨拶」「返事」「靴揃え」を工夫して継続指導し、豊かな心を育てる。 (2)「メディアコントロール週間・子ども中心の日」を設け、情報化社会にあって、メディアの有効な活用と自己制御する力を高める。 (3)「個が生きる・個を生かす」支援のあり方を、各学校・園において、工夫・研究する。 (4)幼保小、小中の接続がスムーズにいくよう、交流活動や体験活動を行い、幼保小中の情報共有を密に行う。	・挨拶は児童会や生徒会などでも力を入れて取り組んだ。取組を継続していきたい。 ・「メディアコントロールの日」は、各年齢に合わせて親子で料理をしたり、畑で野菜を収穫したり、本を買って読んだり、家族でスポーツをしたりなど、多彩な活動が目立ち、保護者の方の反応もよく、工夫してくれる家庭が増えている。 ・定期的な会合により、理念の共有を図ることができた。今後は大人への働きかけや交流の取り戻しを大事にしたい。	○
取組	(1)「挨拶・返事・靴揃え」 ・各学校・園の実状により年間を通して指導するとともに、地域・家庭へも折に触れ発信する。	・それぞれの発達段階に応じて、日常の掲示や声かけの積み重ねにより、気持ちのよい挨拶や返事をする姿が多くなり、保護者の方も意識していただいている。 ・職員間の挨拶も積極的に行うようにし、保護者間の挨拶にも広げたいと取り組んでいる。 ・靴揃えは少しずつ根付いてきており、指導の継続が必要。	○
	(2)「メディアコントロール週間・子ども中心の日」 ・第二中学校の期末テストの期間に合わせて実施している。今年度は、6月下旬と11月中旬に実施した。	・年2回中学校区全体で一緒に取り組んでいることもあったか、保護者の意識がかなり高まっていると感じている。取り組みの感想を記入して提出してくれる家庭が増えている。 ・親子関係の深まりにつながっていると共に、家庭でよさを感じていただいていることがわかる。	◎
	(3)多様な個の支援のあり方を視点に、互いの学校や園の活動・授業を参観し合い、意見交換をしながら、個を生かした学力・生活力の向上を図る。(授業・活動参観3回)	・異校種の学習状況を参観し、それぞれの発達段階における個に即した学力、生活力向上のための支援が必要なことを実感することができた。それぞれの段階での学びの方向がわかり、相互理解のためのヒントになった。 ・コロナの感染状況で中止となった保育園参観は、来年度に引き継ぐかたちで実施していきたい。	○
	(4)各校で交流活動・体験学習等を計画・実施する。また日頃の情報交換や意見交換を積極的に行い、園児や児童・生徒の理解を深める。	・小学6年生の中学校体験は、3年ぶりに実施することができ、実際に授業や先輩のよさに触れることで、不安が安心や期待、そして憧れに変わるよい機会となった。また、中学1年生にとっても、説明会の計画・運営に携わることで、新入生を迎える先輩としての自覚を育てることにつながった。 ・交流の機会は少なかったが、参観等でも就学への期待を高めることにつながった。	△

※評価 ◎:目標を上回る達成 ○:目標どおり △:目標未達成の部分あり

3 会議開催状況

回	開催日	会場	主な議題
1	5月16日	第二中学校	○第二中学校の授業参観・感想 ○幼保小中の連携(共通の取組・連携の具体的な計画等)について協議 第2回の確認 ○各校・園の情報交換
2	7月7日	塩尻小学校	○塩尻小学校の授業参観・感想 ○幼保小中の連携(共通の取組等)について ○「子ども中心の日」(第1回メディアコントロール週間)の実施状況確認 第3回の確認 ○各校・園の情報交換
3	11月29日	聖ミカエル保育園	* 各校・園の新型コロナ感染状況(学級閉鎖等)により開催中止
4	2月14日	清明小学校	○本年度の反省及び令和5年度年間計画について ○各校・園の情報交換

令和4年度ブロック内の取組について

1 概要

ブロック名		第三中学校区		構成園校	三中 たちばな幼	北小 北保	西小 北保	上田幼 認芙蓉園	認可んぎおん	甘露保
役員	4年度	会長	西小学校長			副会長	第三中学校長			
	5年度	会長	第三中学校長			副会長	北小学校長			

2 共通の目標・取組状況及び成果等

	ブロック内の共通の目標・取組	成果・効果等	評価
共通 目標	テーマ「コロナ禍での子どもの育ちで大切にしたいこと」 ①実体験を通しての育ちを大切にしてい ②運動不足による体力低下をくい止める		
取組	①実体験を通しての育ちを大切にするために コロナ禍で児童生徒の生活スタイルがどのように変化し どのようなことが子どもの育ちに影響をきたしているか 課題を洗い出し、改善に向けてアクションを起こした。 課題…コロナ禍でタブレットやYouTubeなど、目や耳を 中心に取り入れた実体験のない知識ばかりが 増えている。 実際に体を動かしての経験・体験が不足している。 アクション…小学校での職場体験学習の実施 総合的な学習の時間に「ふるさと学習」を推進 園での楽しさを味わうための行事の実施 幼児教育で何ができるのかを考え、今のあた り前を見直す ダイナミックな活動を考慮し、子どもの好奇心 に応え、感性を豊かにする 畑づくりを継続し、収穫したものを調理して給 食で食べる	○各園・各校で実態を考慮したアクションを起こ すことができた。 ・職場体験学習を受け入れてもらえるところが多く 巾広い知識のもとで、児童の体験を積み重ねてい ただいた。 ・異年齢保育やペア学級などの交流を通して、励 まされ、支えられる経験を重ねることができた。 ・水路の探索・カイクの飼育・上田城にかかわっ ての学習・民話の上演などのふるさと学習に取り 組むことができた。 ・園での行事でなくしたもの一つもなく、方法を 変えることですべて実施できた。 ・何かを変えようとする、職員は負担感ばかりを 感じてしまう。保小中と、職員の交流をすること で、お互いのモチベーションアップを図りたい。	◎
	②運動不足による体力低下をくい止めるために ・日課に全員で体を動かす体操の時間を組み込む ・自由に遊べる時間を確保する ・外遊びを奨励する ・運動固有の楽しさ(特性)に触れながら、夢中になって 身体を動かす体育の授業を工夫する	・週に1日掃除の時間をなくし、授業までの30分 間を自由に遊べる時間として確保したことで、外 で遊ぶ児童が増えた。 ・マラソンに取り組み走ることが日課になった。 ・登園後は園庭で遊び、全員で体操をして十分体 を動かしてから室内での活動へ進んだ。	○

※評価 ◎: 目標を上回る達成 ○: 目標どおり △: 目標未達成の部分あり

3 会議開催状況

回	開催日	会場	主な議題
1	6月9日	西小学校	・授業参観と感想 ・各園・各校のグランドデザインから、今年の運営の重点について ・幼保小中連携の重点について 課題とアクション
2	12月1日	第三中学校	・授業参観と感想 ・6月以降の各園・各校の子どもたちの様子 ・連携の重点への取り組み状況についての情報交換 ・特別な支援を要する園児・児童生徒の情報交換
3	2月2日	上田幼稚園	・保育参観と感想 ・移行支援会議の推進にかかわって ・令和4年度 幼保小中連携の取り組みについての反省・来年度の連携の重点について ・令和5年度の開催日の決定・年間行事の日程調整

令和4年度ブロック内の取組について

1 概要

ブロック名		第四中学校区		構成園校	四中／城下小／南小／みのり保／城下保／下之条保／上田南幼／三好町保
役員	4年度	会長	第四中学校長		副会長 下之条保育園長・城下小学校長
	5年度	会長	城下小学校長		副会長 城下保育園長・南小学校長

2 共通の目標・取組状況及び成果等

	ブロック内の共通の目標・取組	成果・効果等	評価
共通目標	幼保小中の接続をどうするか、幼保小中で連携して育てていきたい力について、参観や話し合いを通して、現状を見直していく。 ①基本的習慣・生活リズムの確立における連携 ②支援を必要とする子どもについての連携 ③幼保小中のスムーズな移行のための取組	①各校、各園ともに「子どもの主体性」を重視していることから、共通の目標として取り組むことが確認できた。引き続き、各校の取り組みなどを情報交換していきたい。②③情報を確実に引き継ぐこと、対応はできるだけ小さい段階で行うこと。	○
取組	(1)参観を通して先生方の子どもたちとの関わりから学ぶ。 ※城下小学校の授業参観は中止、南幼稚園の授業参観は実施。	①授業参観で、子どもたちの学ぶ姿勢、教職員の動きや言葉かけ、板書、教室環境などを、自園や自校の様子と比較しながら参観することで、自園や自校のあり方をふり返ることができた。 ②所属長の話から、園や学校で大切にしていること、子どもの実態や保護者の課題、指導や支援の困難点や工夫等について学ぶことができ、自園、自校の運営に生かすことができた。 ③発達段階に応じて大事にしていることがわかり、確実に繋げていくこと重要さを改めて確認できた。 ④本年度は、幼稚園の参観のみであったので、小学校で子どもの姿や学びの様子が参観ができなかった。	○
	(2)幼保小中の接続という点からの情報交換と話し合い	①幼保から小、小から中の各段階で丁寧に十分な引き継ぎをしいくこと、さらに、発達障がい児の児童への対応について、医療にどのようにつなげるかがポイントであること、最終的に2次障がいが生じる中学生の頃が問題となるので、中学校長が実態を幼保小で語るなどの工夫が必要であることを確認した。また、主体性を育むための系統だった支援のあり方について意見交換を行った。 ②交流活動は、互いの様子を知り、次の段階への橋渡しになるので重要な活動である。新型コロナウイルス感染症への対応策を考えながら、今後は実施していくことを確認した。	○

※評価 ◎:目標を上回る達成 ○:目標どおり △:目標未達成の部分あり

3 会議開催状況

回	開催日	会場	主な議題
1	6月21日	真田中央公民館	①自己紹介 ②年間計画立案 ③情報交換
2	11月21日	城下小学校	新型コロナウイルス感染拡大により中止
3	1月31日	上田南幼稚園	①授業参観と参観後の感想 ②幼保小中連携に関わる情報交換 発達段階に応じた環境調整のあり方、基本的生活習慣の育成、保護者支援、主体性を育む支援のあり方について ③移行支援会議等の情報の引き継ぎについて ④1年間の反省と次年度の計画

令和4年度ブロック内の取組について

1 概要

ブロック名		第五中学校区		構成園校	第五中 豊殿小 神科小 あゆみ保 上田北幼 神科第一保 神科第二保 豊殿保 認定こども園にしおか	
役員	4年度	会長	神科小学校		副会長	神科第二保育園
	5年度	会長	第五中学校		副会長	神科第一保育園

2 共通の目標・取組状況及び成果等

	ブロック内の共通の目標・取組	成果・効果等	評価
共通 目標	《キャリア教育を視点においた五中区の取り組み》 「基本的な生活と心身の健康」 (1)基本的な生活習慣の見直しと確立 (2)コロナ禍においてもできる活動の模索 (3)特別な支援の必要な子ども理解 (4)連携・交流事業	・各園や学校で、基本的な生活習慣の見直しや確立となる取組を意図的に取り入れてきた。コロナ禍で体力低下が心配されている中、園や学校の果たす役割は大きいと感じている。行事や日常的な活動も目的を明確にして進めていきたい。・情報交換が様々なところで役立っている。今後も幼保小中の縦の繋がりを大事にしたい。	◎
取組	(1)基本的な生活習慣の見直しと確立 ・運動遊びや体づくり運動の積極的な取り入れ ・誰にでも気持ちのよいあいさつができるような声かけ ・メディアコントロールと睡眠時間の確保 ・家庭への早寝、早起き、朝ご飯の呼びかけ	・チャレンジキッズ(年6回)をアレンジして、体づくりに挑戦した。座って靴を履いていた子が立ってできるようになったり、話を聞く姿勢が向上したりと日常的な取組の成果が出てきた。・学校保健委員会で体幹を鍛える運動を講師を迎えて行った。・中学文化祭では生徒会が睡眠実態アンケートを取る等、睡眠のよさを紹介できた。・メディアコントロールデーを年3回を目標に進めた。	◎
	(2)コロナ禍においてもできる活動の模索 ・各校、園における活動の工夫と実践 ・感染防止対策に関わる情報交換・五中区便りの配布	・感染予防対策はできることは全てやってきた。コロナ禍で行事を見直すきっかけとなっている。(子どもにとってその行事がどうなのか)	◎
	(3)特別な支援の必要な子ども理解 ・園児、児童、生徒の情報交換	・幼保小中連絡会や移行支援会議で、配慮が必要な児童生徒の支援の在り方について情報交換を細かく行っている。保護者についての情報も含め今後も連携をしっかりと図りたい。	○
	(4)連携・交流事業の充実 ・スタートカリキュラムの実施(小学校) ・小6年生の中学校文化祭見学や説明会への参加等の取り組みによる中1ギャップの解消 ・保小連携による小1プロブレムの解消 ・保中交流	・スタートカリキュラムについては、入学当初の取組を保護者にも周知し安心安全な生活が送れるようにし効果も出ている。 ・小6年生の中学校文化祭見学は新型コロナウイルス感染予防のため未実施。説明会は実施し中1ギャップ解消を図る予定。 ・来入児保護者会でもメディアに関する体への影響や愛着について話をしているが、家庭生活が乱れている子もいる。保護者の理解と協力がさらに必要。	○

※評価 ◎: 目標を上回る達成 ○: 目標どおり △: 目標未達成の部分あり

3 会議開催状況

回	開催日	会場	主な議題
1	5月10日	神科小	・各園・各校での今までの取組の成果と課題について ・本年度の活動方針の決定 ・年間行事やその他の情報交換
2	6月13日	上田市校 長会と合同 開催	・今年度の活動テーマの確認 ・各園・校の様子、情報交換
3	10月19日	あゆみ保育 園	・各園・各校での今までの取組の成果と課題について ・特別な支援が必要な園児・児童・生徒について
4	2月1日	神科第二 保育園	・参観の感想、各園・校の様子、情報交換 ・今年度の反省と次年度への課題と要望 ・次年度(令和5年度)の計画

令和4年度ブロック内の取組について

1 概要

ブロック名		塩田中学校区		構成園校	塩田中、中塩田小、塩田西小、東塩田小、上田女短附属幼、塩田中央保、塩田北保、西塩田保、東塩田保、おひさまクラブ幼稚園	
役員	4年度	会長	塩田西小学校長 井上 靖子		副会長	塩田中学校長 斎藤 毅
	5年度	会長	未定		副会長	未定

2 共通の目標・取組状況及び成果等

	ブロック内の共通の目標・取組	成果・効果等	評価
共通目標	(1) 幼保小中の職員・児童・生徒・園児の具体的連携の実施 (2) 園児・児童・生徒の理解と育ちの支援に関する情報交換 (3) 幼保小中に関わるキャリア教育についての情報交換	以下の取組の成果の通り	
取組	(1) 幼保小中の職員・児童・生徒・園児の具体的連携の実施	○夏休み中に、小学校職員が保育園に出向き、園生活を体験させていただき、園児の様子を知ったり、小学校のスタートカリキュラムに活かすことができた。 ○コロナの影響で園児と児童の交流ができなかったが、来入児の体験入学等再開していきたい。	○
	(2) 園児・児童・生徒の理解と育ちの支援に関する情報交換 ① 6月23日 園長・校長合同会議で情報交換と今後の計画立案 ② 10月17日 上田女子短期大学附属幼稚園の参観と情報交換 ③ 1月25日 東塩田小学校の参観と情報交換 ④ 夏休み～2月 幼稚園・保育園へ小学校職員の参観 ⑤ 9月～2月 来入児で支援を要する園児の保護者との懇談や園児の体験入学 ⑥ 年間を通して小中での情報交換	○上田女子短期大学附属幼稚園では自由遊びの参観を行った。情報交換では、各校の取り組みを共有することができた。 ○東塩田小学校では児童の様子を参観するとともに、今後の幼保小連携、交流について意見交換を行った。 ○支援を要する園児の円滑な入学に向けて、情報交換や体験を行うことができた。	○
	(3) 幼保小中に関わるキャリア教育についての情報交換 ① 小学校教職員の園参観と体験 ② 中学校生徒の幼保小での職業体験	○5月に幼保職員と小学校1年担任との情報交換を行い、本年度の活動の見通しをもつことができた。 ○小学校の教職員の園体験は今年度は中止となったが、幼保の園児の実態を肌で感じることができ、幼保小の連携の実効性を高めるために、今後も継続したい。 ○職場体験により、中学生のキャリア教育に生かすことができた。	○

※評価 ◎: 目標を上回る達成 ○: 目標どおり △: 目標未達成の部分あり

3 会議開催状況

回	開催日	会場	主な議題
1	6月21日	真田中央公民館	①本年度の年間計画の確認 ②情報交換
2	10月17日	上田女子短期大学附属幼稚園	①保育と施設の参観をしての意見交換 ②来入児について個別の情報交換 ③幼保小中の連携の必要性和今後の予定 ④キャリア教育の取組について情報交換
3	1月25日	東塩田小学校	①授業と施設の参観をしての意見交換 ②来入児について個別の情報交換 ③幼保小中の連携上の課題の確認と改善方法の検討 ④来年度に向けてのキャリア教育について意見交換

令和4年度ブロック内の取組について

1 概要

ブロック名		第六中学校区		構成園校	第六中/川辺小/川西小/浦里小/日向幼稚園/川辺保/泉田保/浦里保/室賀保	
役員	4年度	会長	川辺小学校長		副会長	
	5年度	会長	川西小学校長		副会長	

2 共通の目標・取組状況及び成果等

	ブロック内の共通の目標・取組	成果・効果等	評価
共通目標	(1)あいさつ、返事、靴揃えのできる子どもを育てる。 (2)生活リズムや決まりよい生活習慣を身につけさせる。 (3)互いの園・校の情報交換交流活動が円滑になるように工夫し、園児、児童生徒の個の支援につながつようにする。	・挨拶について時々話し合いを持った。なぜ挨拶をするのかを伝えたり考えたりしている。 ・コロナ禍であっても、メールやオンライン会議でつながれるようになり、情報交換がしやすくなった。 ・メディアコントロールデーについて、幼保小中での連携の模索について話題にした。	△
取組	1、幼保小中、それぞれの場での課題や悩みなどについて情報交換をし、参観等を通して具体的な取り組みについて共通理解をする。	・今年度もコロナ禍により、各校・園にうかがわせていただく機会がもてなかった。 ・感染警戒レベルによる連絡会の開催方法を明確にできよかった。新型コロナが5類になった場合についても、必要に応じて検討していきたい。	△
	2、個別支援が必要な子、家庭支援が必要な子への援助や連携のあり方について (1)参観や移行支援会議等を通して子どもの実態を把握し幼保小中の具体的な取り組みや支援方法について検討し共通理解する。 (2)保護者理解を得るために、個別参観を行い具体例を挙げた情報交換をし、保護者の支援や対応について検討する。	・連絡会は1回のみであったが、意見交換を通して様々な課題を共有できた。 ・オンラインでの会を初めて行うことができ、メディアとのかかわり方について考えるきっかけをつかむことができた。 ・移行支援会議等も、感染拡大状況を見ながらではあるが、ほぼ通常どおりに実施できるようになってきた。	△
	3、職員の交流 (1)職員が、保育園や小学校へ行って学校生活や保育体験をする中でお互いの職場の現状を理解し合う。 (2)発達段階の違いを、子どもの活動の実体験から学び合う。 ・就学前担当者が各園を訪問し、子どもの活動の様子や支援について情報を共有することで、入学に向けた準備ができる。	・就学前担当者が各園を訪問し子どもの様子を把握することで移行支援をスムーズに行うことに繋がった。 ・移行支援会議をしたり、小学校から保育園へ来てもらったりして子どもたちの様子を見て頂けてよかった。直接見て頂いた事で様子が分かり入学後のスムーズな支援へとつながれるかと思う。 ・園のリモート環境が整備され、六中区幼保小中連絡会のZOOMでの実施ができたため、必要に応じて更に活用できる可能性が見えてきた。	△

※評価 ◎: 目標を上回る達成 ○: 目標どおり △: 目標未達成の部分あり

3 会議開催状況

回	開催日	会場	主な議題
1	8月30日 (火)	川西小 (中止)	(予定していた内容) ・授業参観の意見・感想 ・川西小学校の現状と課題について ・幼保小中の連携の在り方 ・園児、児童生徒が抱える問題について(メディアとのかかわりを含む)
2	11月9日 (水)	浦里保 (中止)	(予定していた内容) ・保育参観の感想と保育園の現状と課題 ・コロナ禍における幼保小中の連携と課題 ・幼保小中の接続について ・幼保小中の交流及び支援が必要な児童に対する情報の引き継ぎについて
3	1月18日 (水)	川辺保 (リモート)	・川辺保の現状と課題 ・日向幼「裏山をフィールドとした自然保育」レポート発表 ・園児・児童生徒が抱える問題(メディアとのかかわりを含む) ・反省と来年度の要望 (・来入児の情報交換と配慮を要する児童の情報交換)

令和4年度ブロック内の取組について

1 概要

ブロック名		丸子中学校区		構成園校	丸子中、丸子中央小、西内小 中丸子保、まるこ保、西内保	
役員	令和4年度	会長	西内小学校 校長		副会長	丸子中央小学校 校長
	令和5年度	会長	丸子中央小学校 校長		副会長	丸子中学校 校長

2 共通の目標・取組状況及び成果等

	ブロック内の共通の目標・取組	成果・効果等	評価
共通 目標	(1) 授業や活動参観を通して、各発達段階における現状の把握や課題について情報交換を行う。 (2) 園・校内や家庭内での基本的生活習慣の確立を図る。 (3) 発達障害のある園児児童生徒の情報共有を行い、よりよい支援方法を探り、接続について連携を図る。	○喫緊の課題として共通理解が持て、園児・児童・生徒の様子や生育歴・環境等から、その対応について話し合うことができた。 ○昨年度は、3回目が中止となったが、コロナ蔓延防止措置をとりながら、全回計画通り実施できた。	○
取組	(1) 共通目標(1)について ①保育園児の活動参観から、発達段階における状況や課題を把握する。 ②園から小学校、小学校から中学校への繋がりにおける課題や対応策を検討する。(1回目の園・2回目の小・3回目の中を通して) ③夏休み中に園へ小学校の職員が出向き、参観・体験・情報交換する。	○幼保小中における園や学校課題を共有し、中学校までの育ちについて、改善点を話し合うことができた。 ○幼保小中における園児・児童・生徒の発達段階的な様子や課題を連続して把握し、記録を生かしていきたい。 ○少子化に伴い、今後の保小、小中、園・学校間での交流や対応等について共有し、連携を図ることができた。 ○自治センター市民サービス課のご負担を鑑み、今年度は保小中で実施した。今後、必要に応じて協力依頼をしていきたい。	◎
	(2) 共通目標(2)について ①幼保小中が連携して「基本的生活習慣の大切さ」や「家庭生活のあり方」のプリント内容を更に検討し、作成する。 ②夏休み前に上記プリントを配布して、保護者へ啓発を行う。 ③「早寝、早起き、朝ご飯」の継続した呼び掛け。 ④来入児保護者会で、家庭生活のリズムの整えや基本的な生活ができるように依頼する。 ⑤「メディアコントロールの大切さ」について、保護者への啓発を行う。	○昨年度の取組を継続して「メディアコントロール」について呼びかけをしていくことになった。 ・「ぐんぐん丸っこ」に市教委で発行しているリーフレット(スマホ・ネットをかしこく安全に使うために)を載せ、ルール作りの大切さを呼びかけた。 ・今年度は年3回(7月,11月,2月)幼保小中連携して、メディアコントロール・チャレンジ週間を実施した。保小中が同時に実施するので、家庭で取組みやすいと好評を得ている。保護者への啓発をさらに工夫していきたい。	◎
	(3) 共通目標(3)について ①丸子中学校区の各園・学校の発達障害状況と対応策についての理解を図る。 ②会合の度に指導主事先生や保健師さんにも同席していただき、発達障害の相談窓口等の指導をいただく。 ③支援が必要な児童や家庭について具体的な内容を話し合い、各園・校で参考にする。	○各園・各学校とも発達障がいと思われる子どもたちの増加状況と対応策についての理解を図る事ができた。 ○参観から発達障がい等の理解を深め、指導や啓発の継続性の大切さを協議できた。 ○子どもへの支援や配慮について具体的に学ぶことができた。	○

※評価 ◎: 目標を上回る達成 ○: 目標どおり △: 目標未達成の部分あり

3 会議開催状況

回	開催日	会場	主な議題
1	7月21日 (木)	丸子中央 小学校	・西内小学校 全学年の授業参観 ・発達障害のある子どもや家庭への支援について ・新入生を迎えるに当たっての幼保小の連携について ・来入児の名簿の確認 ・「ぐんぐん丸っこ」の内容の検討 ・今後の予定
2	10月12日 (水)	西内保育園	・西内保育園の活動参観 ・学校職員の園訪問について ・アプローチ、スタートカリキュラムの検討
3	1月17日 (火)	丸子 中学校	・丸子中学校の授業参観 ・小中に発達障害のある児童の受け入れやその支援について ・幼保小中を通しての連携について ・本年度の反省と課題、次年度への希望と予定

令和4年度ブロック内の取組について

1 概要

ブロック名		丸子北中区		構成園校	丸子北中・丸子北小・塩川小・依田保・長瀬保・塩川保・ちぐさ幼	
役員	4年度	会長	塩川小学校長 望月 秀明		副会長	依田保育園長 遠山 利絵
	5年度	会長	丸子北中学校長		副会長	ちぐさ幼稚園長

2 共通の目標・取組状況及び成果等

	ブロック内の共通の目標・取組	成果・効果等	評価
共通目標	(1)「思いやり」の芽を大事に育てよう (2)何事も「自分でする」気持ちを持たせよう (3)発達段階に応じて、学習する習慣を身につけさせよう (4)心と心を伝え合う「あいさつ」でつながろう ※子どもの発達段階に即した指導の接続と連携をもとにして	以下の通り	○
取組	(1)地域あいさつ運動等の展開 ①あいさつ運動の継続(月1回の実施) ②保護者向けに幼保小中連携会議日より「よだがわ」の発行(10月)	・挨拶運動は、各校での実施となり、児童会役員や地域の方、PTAの方、自餅企業の方が学校玄関や通学路に立ち、あいさつ運動を展開している。 ・幼保小中連携会議日より「よだがわ」を各園・学校で保護者へ配布した。タブレットやゲーム機の使い方について注意を呼び掛けた。	○
	(2)子どもの成長や学びの発達段階に即した指導の接続と連携	・連携会議を各校園で実施し、保育・授業参観を通して園児・児童・生徒理解を図ると共に、その学びの姿から指導の接続や連携のあり方を学び合う。 ・連携会議毎に、各校園の連携の状況や児童と園児の交流について情報交換を行う。(詳細は、各校の連絡会にて係が実施)	○
	(3)幼保小・小中連携の取り組み ①中学校説明会及び体験授業 ②運動会や体験入学	・中学校生活の説明を受け、実際に教室で授業を体験することで、中学校入学に向けての自覚と意欲を養う。 ・運動会に参加したり、体験入学を通して、小学校の学習意欲を感じ、小学生になる心の準備を進める。(コロナ禍の為、可能な範囲での実施となった。)	○
	(4)主体的に「自分でする」という意識を高めるための小中学校の取り組み	・各小中学校では、新規に入学してくる児童生徒に対して、児童生徒手作りの体験的な交流学习(体験学習・体験入学)を計画実践している。新しい仲間を自分たちで迎えるという意識が醸成されている。	○

※評価 ◎:目標を上回る達成 ○:目標どおり △:目標未達成の部分あり

3 会議開催状況

回	開催日	会場	主な議題
1	R4.8.25	依田保育園	・依田保育園の参観と、その様子について懇談 ・保育参観及び園児・児童・生徒の情報交換 ・各園・各小中学校における学びの連携について ・新型コロナウイルス感染症対応の下での連携活動や交流にかかわる情報交換 ・丸子北中学校区の幼保小中の連携についての協議
2	R4.10.27	塩川小学校	・塩川小学校の参観と、その様子についての懇談 ・各園・各小中学校における学びの連携について ・新型コロナウイルス感染症対応の下での連携活動や交流にかかわる情報交換 ・丸子北中学校区の幼保小中の連携についての協議 ・丸子北中学校区幼保小連絡協議会日より「よだがわ」の検討(発行は11月上旬)
3	R5.2.7	丸子北中学校	・丸子北中学校の参観と、その様子について懇談 ・各園・各校における学びの連携について ・新型コロナウイルス感染症対応の下での連携活動や交流にかかわる情報交換 ・今後の丸子北中学校区の幼保小中の連携についての協議(組織・日程なども含む) ・アプローチカリキュラムとスタートカリキュラムについて

令和4年度ブロック内の取組について

1 概要

ブロック名		真田中・菅平中学校区		構成園校	真田中 / 本原小 / 長小 / 菅平小中 / 傍陽小 さなだ保 / いずみ幼 / すがだいら保 / そえひ保	
役員	4年度	会長	長小学校長 川崎 圭一		副会長	そえひ保育園長 武捨 純子
	5年度	会長	そえひ保育園長 武捨 純子		副会長	傍陽小学校 橋詰 文彦

2 共通の目標・取組状況及び成果等

	ブロック内の共通の目標・取組	成果・効果等	評価
共通 目標	「みんなで育てよう真田っ子を」 ～キャリア教育＝自己肯定感や自己有用感を育み、 スムーズな入学を進めるための連携とそのあり方～	・幼保小中連携を、キャリア教育の視点から捉え、 活動や交流を行うことが出来た。	○
取組	① 各園のアプローチカリキュラム、各校のスタートカリキュラムをもとに、幼保との連携の中で重点となる活動内容などについて意見交換の実施 ② 各園・各校における学びの状況や子どもの姿に応じた支援・指導の連携についての情報交換 ③ 各園・各校における幼保小中の連携を更に深めるための園児・生徒の活動や交流にかかわる情報交換	・各園のアプローチカリキュラム、各校のスタートカリキュラムの計画を持ち寄り、幼保小中連携の中で、子ども達がスムーズに学校に慣れていくように考えることが出来た。 ・各園・各校での具体的な交流計画について情報交換したことで実施に結びつき、交流が深められた。	○
	① 子どもの学習や遊びの様子、活動場所等を参観し、懇談することを通して、研修を深める。 ② 小中学校の職員が校区の幼・保での体験実習をすることにより、幼保職員の具体的な支援に学ぶ。 ③ 幼保から小、小から中へ、配慮を要する子どもの支援のあり方について、情報交換を行う。	・それぞれの園や学校での情報交換により、子ども理解について研修が深まった。 ・体験学習から、中学校への抵抗感を薄め、進学への期待感を高めることが出来た。 ・来入児・児童・生徒の情報交換をすることにより、小1・中1ギャップの解消が図られている。	○

※評価 ◎: 目標を上回る達成 ○: 目標どおり △: 目標未達成の部分あり

3 会議開催状況

1	6月21日	真田中央 公民館	・上田市校長会と同時開催 ・本年度の計画
2	10月12日	菅平 小・中学校	・授業参観及び園児・児童・生徒の情報交換 ・各園・各校でのアプローチカリキュラム、スタートカリキュラムについて ・各園・各校における学びの連携について ・幼保小中の連携を更に深めるための活動や交流にかかわる情報交換
3	1月27日	すがだいら 保育園	・授業参観及び園児・児童・生徒の情報交換 ・各園・各校における学びの連携について ・幼保小中の連携を更に深めるための活動や交流にかかわる情報交換 ・今年度の反省と次年度への課題と要望

令和4年度ブロック内の取組について

1 概要

ブロック名		依田窪南部中学校区	構成園校	武石保育園、武石小学校、依田窪南部中学校	
役員	4年度	会長	武石小学校長		副会長 武石保育園長
	5年度	会長	依田窪南部中学校長		副会長 武石保育園長

2 共通の目標・取組状況及び成果等

	ブロック内の共通の目標・取組	成果・効果等	評価
共通目標	・誰にも挨拶できる武石地域を目指す。 ・相手を思いやる心を育てる。	・今年度も保育園、小学校、中学校共通で挨拶を大切に取り組んできた。声をかけられると挨拶ができるが、自ら進んで挨拶できる子はまだ少ないが、挨拶できる子どもは徐々に増えてきている。 ・相手の立場を考え、相手を理解し接することができる子が育ってきている。しかし、一部の児童の中には心無い言葉を言ってしまう姿もみられる。	○
取組	(1) 保育園、小学校、中学校でのあいさつ運動実施 ①各校、園の実態に合わせてあいさつ運動を進める。 ②各校、園で授業の始まり、会の始まりなどの「始まり・終わり」の挨拶をきちんとおこなう。 ③各校、園で返事「はい。」「ありがとう。」などの返事を確実におこなう。	・基本的な生活習慣として身に付けられるようにしていく。 ・気持ちの良い挨拶や返事が自然に出てくるよう普段に生活の中から意識して声を出すように促す。 ・地域の中から「いつも元気に挨拶してくれる。」との声もある反面、「声をかけても何も言わない。」との声もある。	○
	(2) 中学校、小学校、園との交流 ①武石保育園研修 ・夏休みに小中教職員が1日保育園に行き、園児と過ごす。保小中の職員間で情報交換を行っている。今年度もコロナ禍で中止となってしまった。 ・園児との交流はできなかったが、小学校職員が園児の理解を深めるために参観させていただいた。 ②小中学校の交流 ・コロナ禍のため音楽交流会は、オンラインでの開催となった。中学生の歌声を聞き、一緒に歌うことができた。 ③保小連絡会 ・小学校の運動会、音楽会への年長組の参加中止とした。小学校のプール体験は1回実施した。発達検査の際、5年生が来入児と遊んだり、お世話をしたりした。1年生が、焼いも大会、1日入学など一緒にできなかった為、ぶんぶんゴマやメダルを作りプレゼントした。	・保育園に出向き園児と関わらせていただくことは、子どもの発達段階を理解する上で大変有意義な時間となっている。コロナ禍で今年度も出向くことはできなかったが、継続的に続けていきたい。 ・年長組が小学校の施設で遊び、児童と関わることで小学校入学への不安を取り除き、小学校入学を楽しみにしてもらうことができた。 ・小中学校へ進学するにあたり、不安を持っている子ども、保護者に来校していただき、学校の様子をみていただく、保護者と懇談をおこなうなど対応することができた。	◎
	(3) メディアコントロールデーの実施 ・南部地区の学校でメディアコントロールデーを実施。武石保育園でもメディアと接しない日を決めて実施している。	・各校の様子を聞いて取り組みを進めている。 ・小中学校では、メディアに関わる時間の増加を心配している。できるだけメディアに関わらないことも大事であると呼びかけている。 ・武石地域全体にエリアトークで呼びかけ一定の成果を上げている。	◎
	(4) 中学校説明会・中学校職員の出前授業の実施 ・今年度も新型コロナウイルス感染対策の為、6年生が中学校に出向く全ての行事が中止となった。中学校説明会は、オンラインでの実施となり、中学生と直接話げできた ・中学校職員が小学校に来場し、出前授業をおこなった。	・直接中学校の生徒の説明を受け、話げできたことは、中学校への不安が減り、中学校への心構えや準備をすることにつながった。	◎

※評価

◎: 目標を上回る達成

○: 目標どおり

△: 目標未達成の部分あり

3 会議開催状況

回	開催日	会場	主な議題
1	5月26日 11月8日 2月6日	依田窪南部中	○小中連絡会 ・5月: 新中1年生の様子について ・11月、2月: 6年生への中学校説明会について 特別な支援を要する子どもの支援について ・移行支援会議(2月20日～ 4回)
2	5月23日 1月23日	武石小	○保小連絡会 ・5月: 新小1年生の様子について 来入児の情報 ・1月: 来入児の様子 特別な支援を要する子どもの支援について ・移行支援会議(2月20日～ 3回)

令和4年度ブロック内の交流事業等について

ブロック名	第一中学校区
-------	--------

時 期	交 流 事 業 名	対象園校名(学年、組等)		内 容 と 成 果
4月初旬	入学式 入園式	各幼稚園 各保育園 各小学校	幼保小	入学式・入園式に各園・各学校からメッセージをいただき、紹介。新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、ご来賓の出席を自粛した。
5月	幼保小連絡会	東小・神川小1年、各幼保	幼保小	新1年生の様子授業参観及び担任との情報交換。
5月20日 11月30日 2月14日	小中連絡会	一中 東小 神川小 職員	小中	小中の職員が今年度入学した生徒と来年度一中に入学する生徒について情報交換を行った。
5月12日(木)	神川ランド遊び	国分保育園	保	国分保育園児が神川小外遊具スペース「神川ランド」で遊ぶ
9月	来入児保護者会	来入児保護者 (東小・神川小)	幼保小	対面にて実施
9月22日(金)	文化祭(松輝祭)	6年児童	小中	オンラインにて視聴
10月	来入児健診	来入児・来入児保護者 (東小・神川小)	幼保小	来入児の健康診断
11月	来入児発達検査・保護者会	来入児・来入児保護者	幼保小	来入児の発達検査と、保護者への説明会を行った。
12月16日 19日 20日 21日 22日	家庭科 保育実習 (中学校)	国分保育園	保中	保育の領域の学習の一環として、見学を中心に行った。
12月13日～ 1月15日	情報モラル講演会	一中区の幼保小中のPTA	幼保	畠山正幸先生(上田市立第五中学校長)による講演会をオンラインで視聴した。期間を約3週間とし、自由に視聴できるようにした。演題は「子どものメディアの付き合い方」
1月20日	中学校説明会	一中 神川小 東小 6年児童	小中	3年ぶりに参集にて開催した。児童生徒、保護者それぞれの説明会を対面で行った。6年生とその保護者は、昨年より詳しく、中学校の様子を知ることができた。

10月24日(月) 11月14日(月)	特別支援学級見学	一中 東小と神川小の5年生、 保護者	小 中	中学校での生活に見通しをもつため、5年生とその保護者を対象として見学会を行った。
11月29日(火) 12月6日(火)	特別支援学級体験	一中 東小と神川小の6年生、 保護者	小 中	中学校入学を控えた6年生を対象として、体験学習を行った。
11月2日(水)	一中区人権同和教育研修会	一中区小中学校	小 中	第一中学校にて参集にて開催した。各学年より授業公開し、「あけぼの」を活用した人権同和教育について、全職員が考え合った。
12月12日(月) 2月10日(火)	一中校長 講話	6年児童、一中校長	小 中	第一中学校長の講話を6年児童が聞いた。中学生になるにあたっての心構えや中学校生活の様子などについて講話を行った。
1月	幼保小連絡会	1年・特支担任 各幼保	幼 保 小	入学に向けての連絡と、園児の様子等の情報交換を行った。
1月より随時	移行支援会議	特支、不登校・不応適傾向の6 年児童	小 中	特支、不登校・不登校傾向の6年生児童が、保護者と共に、中学での学びの場の確認や相談を事前に行う。
3学期	来入児保護者会	来入児保護者 (東小・神川小)	幼 保 小	書面にて実施
5月～3月	小中連携教員配置授業	6年、中学校(小中連携配置教 員)	小 中	6年生の算数の授業を中学の先生が進めてくださった。5月～12月までが6年生で120時間行った。3学期が5年生の予定だったが、コロナ感染が心配な状況だったため、わずかしかなかった。今学習していることが中学の学習とどうつながるのか、中学の授業はどのように行われるのかなど、児童はイメージをもつことができた。また、専門的な内容にも触れていただけたので、数学の楽しさを知る機会にもなった。さらには、教師がお互いの授業に触れ、研修の場にもなった。
6月～10月	学校見学	各幼稚園、各保育園	幼 保 小	☆来入児と保護者、園の先生が来校し、1年生と特別支援学級の教室を見学。
1月～3月	移行支援会議	幼稚園、保育園、小学校	幼 保 小	学校生活がスムーズにスタートできるように、小学校、各幼保、保護者、外部関係者で情報共有と支援のあり方についての相談を行った。
4月～2月	特支中学体験学習	特支6年児童	小 中	※特別支援学級入級の6年生、不登校・不登校傾向の6年生のお子さんが、中学を見学したり学習を体験したりした。
1～3月	移行支援会議	中学校、小学校、保護者、外部 関係者	小 中	中学校への進学にあたり、不安を解消したり中学での具体的な支援等を確認したりするために、丁寧な移行支援会議を行った。
3月下旬	卒業式 卒園式	各幼稚園、各保育園、 各小学校	幼 保 小	卒業式・卒園式に各園・各学校からメッセージをいただき、紹介。新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、ご来賓の出席を自粛した。

令和4年度ブロック内の交流事業等について

ブロック名		第二中学校区			
時 期	交 流 事 業 名	対象園校名(学年、組等)	令 和 4 年 度 の 成 果 と 課 題		
5月16日(月) 7月 7日(木)	授業参観・保育参観	二中・塩尻小	幼保	授業を参観することで、小学校、中学校での学びの方向がわかり、相互理解のためのヒントとなった。	
			小	小学生の意識に合わせて子どもが主体的に取り組める授業について学ぶことができた。	
			中	小学校の授業を参観することで、小中連携の目指す姿を考えたり、中学の授業を見返したりするよい機会となった。	
6月4日(土)	各小学校運動会招待	各幼稚園・各保育園の年長園児 各小学校職員・児童	幼保	新型コロナウイルス感染拡大防止のため参加できなかった。	
			小	今回も園児を招待できなかった。11月に行われた保護者説明会・来入児検査の折に、来年度姉妹学年の5年生が作成したメッセージ付き風車を園児にプレゼントすることができた。	
6月20日(月)	6年中学校体験	塩尻小学校・清明小学校の 各6年生が二中へ	小	実際の授業を参観したことで、中学校への不安な気持ちが、「中学の授業は楽しそう」という安心や期待に変わるようになった。	
			中	今年度は、教室に入って授業を参観してもらったり、校内を見て歩いてもらったりすることができた。	
9月22日(木)	二中祭見学	清明小学校、塩尻小学校の 各6年生が二中へ	中	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、見学を中止した。	
5月～2月	なかよし集会 交流会	・聖ミカエル保育園・梅花幼稚園・上田幼稚園の年長園児と清明小4,5年児童 ・塩尻保・あそびの森あきわの年長園児と塩尻小1年児童	幼保	幼保小互いの感染状況を考慮して、なかなか交流までは実現しなかった。	
			小	幼保小互いの感染状況を考慮して、なかなか交流までは実現しなかった。来年度こそは、コロナで失った交流のよさを取り戻せるようになるとうい。	

10月上旬	小学校音楽会 リハーサル見学	塩尻保育園・あそびの森あきわ (年長・職員) 塩尻小学校 (児童・職員)	保	小学校の行事を見ることで、就学への期待につながった。
			小	年長児に1年生のリハーサルを見てもらった。演奏を聴いてもらい、園児や保育園の先生方から声をかけてもらうことで、1年生にとっての自信につながった。
1月24日(火)	中学校説明会・体験授業	塩尻小学校・清明小学校の 各6年生と保護者が二中へ	小	中学に向けて気持ちが高まる時期でもあり、説明会や体験授業によって、中学校生活に対してイメージづくりができた時間になった。
			中	説明会の企画・運営をおこなった中学1年生にとっても、6年生の憧れを感じ、先輩になる自覚をもつよい機会となった。

令和4年度ブロック内の交流事業等について

ブロック名	第三中学校区
-------	--------

時 期	交 流 事 業 名	対象園校名(学年、組等)	内 容	成 果
6月 20日	中学校体験①	三中職員・生徒と北小6年 三中職員・生徒と西小6年	小 ・学級ごとに参観教科の希望をとり、中学校での授業を1時間ずつ体験した。 ・中学校1年生による中学校生活や部活動の紹介を聞いた。 中 ・学級ごとに教科を選択して中学校の先生に教えてもらったことで、中学校の授業が実際にイメージできてよかった。 ・授業を受けることを通して「中学の様子が少しわかった」と、不安が薄らいだ児童や、「中学に行ったらあの部活に入りたい」と期待を話す児童の様子があった。	
9月 1日	三中ブロック 不登校対策委員会	三中・北小・西小職員	小 ・各校の長期欠席児童の現状を共有し、家庭の状況による家庭への配慮点や支援の方向について話し合うことができた。 中 ・不登校についての情報交換の他、小中連携のあり方についても考えることができた。 ・小6から中1へ進級した後の、いわゆる中1ギャップを埋めるべく、小中の連携をしっかりと行っていく必要性を痛感した。	
11月 10日	三中ブロック 人権同和教育研修会	三中・北小・西小職員	小 ・西小を会場に各校10名程度の出席で公開授業と授業研究会を行った。 ・公開授業は1年1組「はしのうえのおおかみ」(道徳:親切・思いやり) 指導者:池内典和先生 4年2組「四つのコーナー」 (道徳:相互理解・寛容) 指導者:荻原敏行先生 中 ・児童の学びの姿を見とり、児童の姿を語り合うグループ討議を行うことができた。 ・同和教育の小中間の連携についても話題にし、各校の取り組みや、中学校へ繋ぐ北小・西小での取り組みについても打ち合わせをすることができた。	
①8月～11月 ②7月20・21日	①中学生の保育体験実習 ②中学生の職場体験	三中2・3年 芙蓉保育園児を中心に 三中2年・北小職員・児童 西小職員・児童	中 ・保育をするという学校生活とは逆の立場になって園児と活動を共にすることを通して、保育することの楽しさ・難しさなどを身をもって感じ、園の先生方の喜びや苦労について体験することができた。 幼保 ・中学生との交流を通して、お兄さんお姉さんとの活動を楽しんだ。 小 ・小学校の学級に2日間にわたり入り、教員という職業の生活を間近で見て、感じる事ができた。 ・小学生の学習をサポートしたり、一緒に遊んだりして交流することができた。	
1月 24日	中学校体験②	三中職員・生徒と北小6年 三中職員・生徒と西小6年	中 ・中学校の総合的な学習の時間の発表会を小学6年生が参観した。 小 ・中学生の学習発表を見て、中学生の学びの様子を直に感じ取り、発表の工夫や内容の多様さに刺激を受けていた。	

令和4年度ブロック内の交流事業等について

ブロック名	第四中学校区
-------	--------

時 期	交 流 事 業 名	対象園校名(学年、組等)	内 容	成 果
6月5日 9月30日	来入児の運動会参加	城下小学校 南小学校 来入児在籍園	小	新型コロナウイルス感染症防止対策のため中止
6月20・21日 7月11・12日	小学6年生の中学校体験授業	城下小学校6年生 南小学校6年生 第四中学校	小	中学校の校舎内や授業を見学することを通して、中学校での生活や授業をイメージし、入学への期待感と心構えをもつことにつながった。
			中	小学生が学習に向かう様子や小学生の発達状況等について知ることができた。
7月20・21日	保育園での職場体験学習	第四中学校2年生	中	キャリア教育の一つとして、幼児・園児やそこにかかわる人への思いやりを醸成することができた。
7月25日 7月28日 8月1日	来入児聞き取り参観	城下小職員 来入児のいる全ての保育園、幼稚園	小	小学校来入児担当が各園を訪問し、年長児クラスの参観をした。年長児クラス担任との懇談と来入児に関する聴き取りとを行うことにより具体的な情報が収集できた。
7～8月	保育園児の小学校プール利用	学区内幼稚園保育園年長組 南小学校 城下小学校	幼保	新型コロナウイルス感染症防止対策のため中止
8月2日	異校種(幼保と小)での体験	南小職員 みのり保育園年長児	小	初任研2年次研修、キャリアアップ研修Ⅱにおいて、小学校の職員が保育園にて1日実習を実施した。保育園職員のきめ細かな対応と支援や園児の姿から多くのことを学ぶことができた。
11月28日	異校種(小と中)での体験	南小6年2組他 第四中職員	中	小学校での授業や諸活動をする中で、中学入学前の学校や児童の様子を知り、今後の指導・支援や小中連携のあり方等について考えることができた。
12月9日	小学校5年生特別支援学級児童の中学校見学	南小5年特別支援学級児童 第四中特別支援学級児童	小	中学校の校舎内や授業を見学したり、中学校の先生と関わることを通して、中学校での生活や授業をイメージし、中学への不安を少なくし、期待をもつことができた。
1月18日	みのり保育園児と児童会福祉委員会との交流	みのり保育園年長児 南小福祉交流委員会	幼	お兄さんお姉さんと簡単なゲームをして一緒に遊び、交流を深めることを通して、小学校との差を少なくして、入学への期待感を持つことができた。
			小	簡単なゲームをして交流した。園児のみなさんに楽しんでもらうことを目標に取り組んだ。当日も短時間であったが、明るく楽しい交流会になった。
1月19日	中学1年生による中学校説明会	第四中学校1年生 城下小学校6年 南小学校6年	小	直接中学へ行つての説明会を行うことができた。中学校生活の基本について知り、入学への期待が高まった。
			中	自分たちの1年間の学校生活の歩みをふり返るとともに、後輩の入学にあたり、自分たちがより良い先輩になろうとする自覚を高めることができた。

1月27日	来入児保護者会	城下小入学予定者全員	小	予定では、来入児を招いての会を計画していたが、コロナ禍のため中止。1年生が作ったおもちゃや手紙を保護者に渡した。
1月28日	来入児1日入学	来年度入学予定児童 城下小学校1年生	小	新型コロナウイルス感染症防止対策のため中止

令和4年度ブロック内の交流事業等について

ブロック名	第五中学校区
-------	--------

時 期	交 流 事 業 名	対象園校名(学年、組等)	内 容 と 成 果	
春・秋・冬	お散歩しよう 一緒に遊ぼう	神科第一保・第二保 豊殿保 豊殿小・神科小	保	コロナ感染予防をしながら実施できた。
			小	コロナ感染予防をしながら実施できた。
4月～5月	スタートカリキュラム	神科第一保 神科小 豊殿保 豊殿小	保	各園の計画に沿って実施できた。
			小	各校の計画に沿って実施できた。。
6月	保育園の先生による1年生の 授業参観と懇談会	豊殿小 神科小	小	授業参観はできなかったが、リモートで情報交換のみ実施できた。入学後の様子や園時代での様子を情報交換できて参考になった。
6月	第五中の花壇作り	神科第二保 第五中3年生	保	コロナ感染予防をしながら実施できた。
			中	コロナ感染予防をしながら実施できた。
6月	小学校音楽会	豊殿保・にしおか・上田北幼 神科第一保・第二保 豊殿小・神科小	保	コロナ禍のため、実施することができなかった。
			小	コロナ禍のため、実施することができなかった。
7月	中学校職場体験学習	神科第一・第二・あゆみ・ 豊殿保・にしおか 第五中	幼保	コロナ感染予防をしながら実施できた。
			小中	コロナ感染予防をしながら実施できた。
7月～8月 (夏休み中)	保育園プールでの保育体験	豊殿保 豊殿小	保	コロナ禍のため、実施することができなかった。
			小	コロナ禍のため、実施することができなかった。。

9月	第五中前歩道の花壇	あゆみ保 第五中3年生	保	コロナ禍のため、実施することができなかった。
			中	コロナ禍のため、実施することができなかった。
9月	中学校文化祭見学	豊殿小・神科小(6年) 第五中	小	コロナ禍のため、実施することができなかった。
			中	コロナ禍のため、実施することができなかった。
6月・9月	小学校運動会	豊殿保・神科第一保・第二保・ あゆみ保・北幼・にしおか他 豊殿小・神科小	幼保	コロナ禍のため、実施することができなかった。
			小	コロナ禍のため、実施することができなかった。
10月	中学生保育実習(家庭科)	神科第一保・神科第二保 第五中(2年生)	保	プレゼントをもらうことができた。
			中	プレゼントをもらうことができた。
11月	小1との交流	上田北幼・神科第一保・第二保 神科小(1年)	幼保	コロナ禍のため、実施することができなかった。
			小	コロナ禍のため、実施することができなかった。
1月	幼保小連絡会	豊殿保・神科第一保・第二保・ ・あゆみ保・北幼・にしおか他 豊殿小・神科小	小	実施することができた。それぞれの園と情報交換することができた。
2月	年長児と5年生の交流	豊殿保・神科第一保・第二保 ・あゆみ保・北幼・にしおか他 豊殿小	幼保	来入児発達検査の際、5年生がお世話をすることができた。
			小	来入児発達検査の際、5年生がお世話をすることができた。
2月	中学校での体験授業 新入生説明会	神科小・豊殿小 第五中	小	コロナ感染予防をしながら実施できた。中学校への希望を持つことができた。
			中	コロナ感染予防をしながら実施できた。中学校への希望を持たせることができた。

2月	中学校教員の小学校参観	豊殿小・神科小(6年) 第五中(1学年)	小	コロナ感染予防をしながら実施できた。
			中	コロナ感染予防をしながら実施できた。
3月	小学校へのアプローチカリキュラム	豊殿・神科第一第二・あゆみ ・上田北・にしおか 豊殿小・神科小	小	実施できた。1月からお昼寝をやめたり、牛乳1本を飲む練習をしたりと園ごと工夫していただいた。

令和4年度ブロック内の交流事業等について

ブロック名		塩田中学校区			
時 期	交 流 事 業 名	対象園校名(学年、組等)	内 容 と 成 果		
6月4日	東塩田小運動会への招待 塩田西小運動会への招待 中塩田小運動会への招待	入学予定園児 小学校全校児童と担当係児童	小	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、保育園と相談のうえ、招待は行わなかった。	
			幼保		
夏期	塩田西小のプール開放	西塩田保育園児	保	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	
8月中	来入児のいる幼保への小学校 職員の参観と情報交換 (塩田西小)	塩田北保育園等	小	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、すべての園についての参観は行わず、移行支援が必要な園児がいるなど特に必要な園について実施した。	
	小学校職員の保育園での参 観実習 (中塩田小)	中塩田小職員・塩田中央保・塩 田北保育園児	小	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。	
	小学校職員の保育園での参 観実習 (東塩田小)	東塩田小職員・東塩田保育園児	小	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。	
7月下旬～2月下旬	来入児のいる幼保への小学校 職員の参観と情報交換 (全小学校)	塩田地区内全保育園と上田女 子短大附属幼稚園	小	コロナウィルス感染症拡大防止に努めながら実施した。来入児の園での様子を具体的に参観し、特別な配慮が必要になる園児への支援や今後の支援の方向を共通理解することができた。事前相談の機会も早めにもつことができた。	
			幼保	来入児の様子を具体的にみていただき、来入児への理解と支援のあり方の共通理解が図れた	
9月22日	塩田中学校文化祭の見学	全小学校6年生	小	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	
10月13・14日	小学校職場体験	塩田中学校生徒	中	キャリア教育に生かすことができ、将来の目標が持てた。	
10月19日	音楽会(リハーサル)への招待 (塩田西小)	西塩田保育園年長	小	6年進級時に入学する園児との関わりをもつことで、最高学年への希望をもつことができた。	
			保	入学時の6年生の演奏を聞くことで、憧れをもち入学への希望がもてた	

10月24日	就学前健康診断・就学前検査 (中塩田小)	小学校入学予定園児	小	市教委からの応援をいただき、感染拡大防止に配慮し実施。入学予定園児の検査中の様子や待機している時の様子を通して、園児の実態把握が深まった。
			幼保	健康診断を通して体の調子が保護者に理解され、健康な体で入学を迎えようとする意識を高めることができた。
11月1日	来入児と1年児童との交流会 (東塩田小)	小学校入学予定園児 東塩田小1年児童	小	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
			幼保	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
11月7日	就学前健康診断・就学前検査 (塩田西小)	小学校入学予定園児	小	入学予定園児の検査中の様子や待機している時の様子を通して、園児の実態把握が深まった。5年生が検査のお手伝いをする予定だったが、コロナのため行わなかった。
			幼保	健康診断を通して体の調子が保護者に理解され、健康な体で入学を迎えようとする意識を高めることができた。園児にとっては、小学校職員と関わることで、入学を楽しみにする気持ちを高めることができた。
11月11日	就学前健康診断・就学前検査 (東塩田小)	小学校入学予定園児	小	入学予定園児の検査中の様子や待機している時の様子を通して、園児の実態把握が深まった。
			幼保	健康診断を通して体の調子が保護者に理解され、健康な体で入学を迎えようとする意識を高めることができた。園児にとっては、小学校職員と関わることで、入学を楽しみにする気持ちを高めることができた。
11月17日	塩田支会小中学校人権同和教育公開授業	塩田地区小・中学校職員	小	塩田中学校の授業を参観し、児童の様子や授業についての意見交換を行った。授業づくりの中で、人権同和教育のあり方を振り返ることができた。保育園については招待できず。
春・秋季	近隣小学校への散歩	塩田地区内の保育園	保	広い校庭や大きな遊具で遊んだり、小学生の屋外での活動を見学したりすることで、小学校を身近に感じていた。
1月19日	ヤギの赤ちゃんに会いたい (東塩田小学校、上田女子短期大学附属幼稚園)	東塩田小学校、上田女子短期大学附属幼稚園年中	小	ヤギのお世話に対する自信や誇りが芽生えた。
			幼	劇の参考にすることができた。自主的な活動となった。
1月25日	中学校体験授業	東塩田小・中塩田小・塩田西小の6年児童及び保護者 学区外の入学予定児童	小	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、保護者説明会のみを行った。
			中	新入生保護者に入学説明を行った。
2月中	小学校担当職員による幼保への参観(各小学校)	小学校担当職員 保育園担当職員 幼稚園担当職員	小	新型コロナウイルス感染拡大防止のため実施せず

2月～3月の 複数回	小学校進学に向けて移行支援 会議	各幼保園関係職員 小学校関係職員	幼 保	入学後の支援の方向について確認することができた。
2月～3月の 複数回	中学進学に向けて移行支援会 議	各小学校関係職員 中学校関係職員	小	入学後の支援の方向について確認することができた。
年間を通して	盈進池周辺の散策 (中塩田小)	塩田北保・塩田中央保園児	保	遠足や散歩等で立ち寄り、自然を満喫することができた。

令和4年度ブロック内の交流事業等について

ブロック名	第六中学校区
-------	--------

時 期	交 流 事 業 名	対象園校名(学年、組等)	内 容	成 果
5月	幼保小連絡会	各幼稚園 保育園小学校(1年生)	幼保	・授業参観はできなかったが、入学後の現状を把握したうえで、情報の共有と入学前に取り組むべき内容の把握はできた。
6月～8月	希望者の学校見学	来年度入学予定児童	幼保	・学校見学をすることで入学への見通しを持てた。
6月～8月	職員の保育園参観	各小学校	幼保	・園児の生活を知り、入学児童への理解を深めることができた。。
6月4日	運動会参加	川辺小学校	幼保小	・新型コロナウイルス感染拡大防止のため来入児風車拾いは中止。
7月19日	ドッジボール交流	浦里保育園(年長児) 浦里小学校(1年生)	保小	ドッジボール・プレゼント交換・夏祭りで作った迷路で遊ぶ等を予定していたが当日になり感染症発症の為中止。
7月20・21日	職場体験	第六中学校・各小学校 各幼保育園	中	・各小学校、各幼保育園で中学生を受け入れていただき、体験活動を行うことができた。
			幼保小	・時間は通常より短縮されたが、行うことができた。子どもの様子を知ったり、交流したりすることができ、学びにつながった。
9月22.23日	文化祭見学	第六中・各小学校	小中	・新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。
10月	保育園実習	第六中学校(2年生全クラス) 泉田保育園	中	・新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。
			保	・新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。
10月1日	小学校運動会参加	浦里小学校 浦里保育園(年長児3名) 幼・保育園	幼保小	・風車拾いに参加することができた。保護者も喜び、入学に期待が持てた。
		川西小学校 幼・保育園	幼保小	・新型コロナウイルス感染拡大防止のため、今年度も風車拾いは計画しなかった。
1月	幼保小連絡会	小学校 幼・保育園	幼保小	・年長児がスムーズに入学できるように運営してもらった。 ・入学予定児童について個別に情報提供していただくことができた。

1月20日	中学校説明会	第六中・各小学校	小 中	・6年生、保護者ともに来校し、説明会を対面で行った。6年生は、中学1・2年生の授業も参観した。 ・初めて中学校を訪れた6年生も多く、中学校進学への希望をさらに強くもつことができた。 ・各校の6年生は中学の様子を知り、期待に胸を膨らませることができた。
2月	来入児1日入学	川西小学校 川西小入学予定児全員	幼保 小	・3年ぶりに実施。コロナ禍でもできる交流を計画した。
		浦里小学校 浦里小入学予定児全員	幼保 小	・校内を案内したり、節分のおめんづくりをしたりした。
6月～3月	学校見学／移行支援会議	配慮の必要な園児や児童	幼保 小 小中	・見学をすることで、不安を軽減できた。 ・配慮を要する児童の支援会議を行い、入学後の支援の方向を検討した。

令和4年度ブロック内の交流事業等について

ブロック名	丸子中学校区
-------	--------

時 期	交 流 事 業 名	対象園校名(学年、組等)	内 容	成 果
通 年	中学校の先生による数学の授業	丸子中学校 丸子中央小学校 西内小学校	中	次年度入学する6年生についての情報を得ることができた。
			小	算数ではない数学を教わることにより教科性の高い学習への関心を高めることができた。また、教わった先生と中学入学時に会うことで、ギャップがなくなる。
4月～2月	青少年ネットワーク会議	丸子中央小・西内小・丸子中・丸子修学館高	小中	小中高の児童会生徒会の役員が参集し、2回実施。1回目は「丸子を知ろう」と題して講師を招き、ワークショップを行った。2回目は主に代替わりした新役員の顔合わせ等を行った。
	西内小音楽祭	西内小・丸子中	小中	西内小音楽祭で、丸子中在籍の西内小卒業生と小学生の金管コラボ演奏を行った。
	丸子中学校職場体験学習	西内小・丸子中	小	キャリア教育の一環として、中学生との関わりの中で対人スキルを高め、仕事に真摯に取り組む姿勢を学ぶ。
			中	丸子中2学年で職場体験学習行い、西内小で掃除や薪運び、学習指導補助を行った。
7月 11月 2月 (年3回)	幼保小中合同 メディアコントロール週間	丸子中、丸子中央小、西内小、 中丸子保、まるこ保、西内保	幼保	メディアコントロールの大切さについて、保護者への啓発を行い、各家庭でルール作りに取り組んでもらう。中学校のテスト週間に合わせて、幼保小中全部で行うことで、取り組みやすくした。
			小中	週間を知らせる通知を配布し、家庭における通信端末の適切な使い方について、保護者への啓発を行った。「つむぐ」を活用して、メディアに接する時間を短くしたり、メディアとの関わりを意識した生活を心がけた。
7～8月	プール開放	中丸子・まるこ・西内の各幼保園児と小学生	幼保	中止
			小	中止
8月	職員研修(小→幼保)	丸子中央小・学区内各園 西内小・西内保育園	小	保育園の現場を体験して、子どもへの理解が深まめる。今年度は中止。

8月	遊びの交流(年長児と1年生) (川遊び)	西内小・西内保育園年長児	保	小学校をより身近に感じ、ともに川遊びを楽しむことで、入学への期待を高める。本年度は中止。
			小	年長児と1年生がともに川遊びをすることで、顔見知りになり、異年齢の友だちとのスムーズな関わりが期待できる。本年度は悪天候のため中止。
9月	中学生の幼稚園訪問	学区内保育園・丸子中学校	中	家庭科の保育の授業の一環として、中学2年生がクラスごと訪問し、幼児と遊ぶ。今年度は中止。
9月	小学生の文化祭見学	丸子中央小・西内小6年生・丸子中学校	小	中学校の文化祭を見学することを通して、中学校生活の様子を知るとともに、入学への期待を持つ。今年度は見学中止。
中央小10月 西内小5月	運動会での交流	丸子中央小・学区内各園の来入児 西内小・西内保育園の来入児	幼保	(中央小)運動会での交流は中止。来入児検査の時に、5年生が作った風車をメッセージをそえてプレゼントした。(西内小)運動会来入児種目に参加。小学生や保護者に紹介できた。
10月・1月	来入児と5年生との交流	丸子中央小入学予定来入児・丸子中央小5年	幼保	5年生と一緒に遊んだり学校を知ることを通して、入学への期待を膨らめる。今年度は中止。
			小	学校探検や工作、絵本を読むなど園児との交流を通して、思いやりの気持ちを持ち、6年生になる自覚を持つことにつなげる。今年度は中止。
11月	中学校体験授業 (6年生が中学校で)	西内小・丸子中央小・丸子中	小	中学校で授業を受けたり、中学校生活の様子のお話を聞いたりすることを通して、入学への期待や準備に向けた意識を持つ。教科の専門性を知る。
			中	児童の様子をもとに、今後の入学に向けた準備に生かす。 今年度は中止したが、中学生が紹介動画を撮って両小学校に送ったり、西内小学校からは普段の中学校の様子を見学に来てもらったりした。
11月	音楽会への招待	西内小・西内保育園	保	小学校をより身近に感じ、ともに音楽を楽しむ。今年度中止。
12月	クリスマス会	西内小・西内保育園年長	保	ALTとともに小学生を保育園に招待し、小学校を身近に感じ、入学に期待を高める。
12月	来入児陶芸	西内小・西内保育園年長	保	小学校をより身近に感じ、陶芸粘土遊びを楽しみ、入学への期待を高める。
1月	来入児カルタ会	西内小(2年生)・西内保育園年長	保	小学生とともにカルタ遊びを楽しむことで、交流を深め小学校を身近に感じる。今年度中止。
			小	交流を通して、1年生が入学してくることの自覚や思いやりの気持ちを持つ。今年度中止。
1月・2月	そり遊び交流 (園児と1・2年生で)	西内小・西内保育園	保	小学生とともにそり遊びを楽しむことで、交流を深め小学校を身近に感じる。今年度中止。
			小	交流を通して、上級生としての自覚や思いやりの気持ちを持つ。今年度中止。

2月	イワナ放流体験	西内小(2年生)・西内保育園年長	保	小学校をより身近に感じ、ともに川遊びを楽しむことで、入学への期待を高める。本年度は中止。
			小	年長児と2年生がともに川遊びをすることで、顔見知りになり、異年齢の友だちとのスムーズな関わりが期待できる。本年度は中止。
2月	中学校見学	丸子中・西内小学校	小	中学校生活を見学することで、中学校の様子を知り、入学に対する意識を高める。
2月	中学校の特別支援学級授業参観	丸子中央小学校 特別支援学級在籍児童(5年生)	小	中学校での特別支援学級での学習の様子を知り、1年後の卒業進学にむけて、イメージを持たせる。本年度は中止

令和4年度ブロック内の交流事業等について

ブロック名	丸子北中学校区
-------	---------

時 期	交 流 事 業 名	対象園校名(学年、組等)	内 容	成 果
毎月第3月曜日 (各学校の実情に応じて期日設定)	地域あいさつデー	丸子北小・塩川小 丸子北中	小 地域の方と協力して行った。	
			中 今年度は、小学校へ伺うあいさつ活動は行えなかった。	
5月16日	学校探検	塩川小(1東、おおぞら学級) 塩川保育園来入児3名(保護者、園長引率)	保 安心して小学校に入学できるように、1年生の授業の様子や特別支援学級(おおぞら1、2、3組)の授業の様子を見学したり、学校内を探検したりした。1年生の学習やおおぞら学級の学習に関心を持ったり、校内探検を楽しんだり、休み時間には、小学校のお兄さん、お姉さんと触れ合ったりして、小学校の様子を感じることが出来た。	
5月26日	学校探検	塩川小(1東、おおぞら学級) 塩川保育園来入児2名(保護者、園長引率)	保 安心して小学校に入学できるように、1年生の授業の様子や特別支援学級(おおぞら1、2、3組)の授業の様子を見学したり、学校内を探検したりした。1年生の学習やおおぞら学級の学習に関心を持ったり、校内探検を楽しんだり、休み時間には、小学校のお兄さん、お姉さんと触れ合ったりして、小学校の様子を感じることが出来た。	
6月	家庭科「ふれあい保育実習」	依田保育園 長瀬保育園 丸子北中(2年全)	保 幼児と一緒に遊ぶことを通して、幼児のかかわり方について学んだ。	
6月21日	学校探検	塩川小(1東、おおぞら学級) ちぐさ幼稚園来入児1名(保護者、園長引率)	幼 安心して小学校に入学できるように、1年生の授業の様子や特別支援学級(おおぞら1、2、3組)の授業の様子を見学したり、学校内を探検したりした。1年生の学習やおおぞら学級の学習に関心を持ったり、校内探検を楽しんだり、休み時間には、小学校のお兄さん、お姉さんと触れ合ったりして、小学校の様子を感じることが出来た。	
7月5日	特支3校交流	塩川小、丸北小、丸北中、3校 特別支援学級 会場丸北小	小 3校の児童生徒が宝取りゲームを通して、楽しく交流することが出来た。	
7月上旬～中旬	丸子北小・塩川小プール開放	丸子北小 塩川小 塩川 依田 長瀬保育園児	保 小学校の休み時間に、小学校の小プールを使って水遊びをした。コロナ感染拡大防止のため交流は特になし。 (丸子北小は本年度中止)	
7月20・21日	職場体験学習	依田保育園 長瀬保育園 ちぐさ幼稚園 丸子北中(2年生)	幼 2日間の日程で職場体験学習を実施した。幼児とのかかわり方や、支援の仕方について学んだ。	

7月26・29日	保育園年長児参観 (来入児行動観察)	依田 長瀬保育園	小	1学年担当が園を訪問し、年長児クラスの参観をした。園長、年長児クラス担任と懇談・聞き取りを行い、クラス全体的様子や配慮する児童について具体的な情報を収集できた。
9月14日	丸子北中見学	丸子北中特別支援学級、塩川 小児童1名、保護者引率	小 中	安心して中学校に進学できるように、丸子北中学校の特別支援学級や校内の様子を見学したり、体験したりした。学校の様子が分かり、親子ともに見通しを持つことが出来た。
9月15日	丸子北中見学	丸子北中特別支援学級、塩川 小児童1名、保護者引率	小 中	安心して中学校に進学できるように、丸子北中学校の特別支援学級や校内の様子を見学したり、体験したりした。学校の様子が分かり、親子ともに見通しを持つことが出来た。
9月20日	学校探検	塩川小(1東、おおぞら学級) 塩川保育園来入児2名(保護 者、園長引率)	保 小	安心して小学校に入学できるように、1年生の授業の様子や特別支援学級(おおぞら1、2、3組)の授業の様子を見学したり、学校内を探検したりした。1年生の学習やおおぞら学級の学習に関心を持ったり、校内探検を楽しんだり、休み時間には、小学校のお兄さん、お姉さんと触れ合ったりして、小学校の様子を感じることが出来た。
9月22日	文化祭(秋桜祭)招待	塩川小(6年) 丸子北小(6年) 丸子北中	小 中	文化祭1日目に招待、開祭式に参加した後、教室展示を見学した。中学校生活への希望や期待感を持ち、楽しみにすることができた。
10月中旬	音楽会ステージ練習参観	依田 長瀬保育園年長児	保	1年生のステージ練習の参観をして、学校行事に関心を持ち、入学への意欲を高める。(例年の状況)※コロナ感染症予防のため今年度は中止。
10月26日	学校探検	塩川小(1東、おおぞら学級) ちぐさ幼稚園来入児1名(保護 者、園長引率)	小	安心して小学校に入学できるように、1年生の授業の様子や特別支援学級(おおぞら1、2、3組)の授業の様子を見学したり、学校内を探検したりした。1年生の学習やおおぞら学級の学習に関心を持ったり、校内探検を楽しんだり、休み時間には、小学校のお兄さん、お姉さんと触れ合ったりして、小学校の様子を感じることが出来た。
11月	1年生授業参観 保育園の友達と遊ぼう ↓ 本年度は中止し、代替活動として「来入児の皆さんへ手紙を添えたプレゼント」を行った。	丸子北小1年 長瀬 依田保育園年長児	保 小	例年、年長児を招待して1年生と一緒に小学校の授業を受けてもらったり、一緒に遊んだりすることで交流し、1年生は2年生へ進級する見通しを持てると共に、年長児は、小学校生活への見通しを持てる。(例年の状況) ※コロナ感染症予防のため今年度は中止 ◎今年度は、代替活動として、1年生児童が年長児にあてた手紙と折り紙を作成し、来入児全員にプレゼントする活動を行った。引き渡しは、1月27日の来入児保護者懇談会の折に来校された来入児保護者の皆さんにお渡しした。
11月2日	北中職員・小学校見学	北中職員2名	小 中	北中の新入生担当職員2名が6年生と特別支援学級で学習している6年生の様子を見学を行った。
11月11日	学校探検	塩川小(1東、おおぞら学級) ちぐさ幼稚園来入児1名(保護 者、園長引率)	幼 小	安心して小学校に入学できるように、1年生の授業の様子や特別支援学級(おおぞら1、2、3組)の授業の様子を見学したり、学校内を探検したりした。1年生の学習やおおぞら学級の学習に関心を持ったり、校内探検を楽しんだり、休み時間には、小学校のお兄さん、お姉さんと触れ合ったりして、小学校の様子を感じることが出来た。
1月20日	丸子北中体験入学	丸子北小・塩川小(6年) 丸子北中学校	小 中	丸子北中で全体会で説明を中学生からしてもらい、その後、数学の体験授業を行った。子どもたちは、中学校の学習内容を既習の方法で真剣に考え、一生懸命取り組む姿があり、中学校への憧れの気持ちを持つ時間となった。
2月	赤ペン先輩	塩川小(6年) 丸子北小(6年) 丸子北中(1年)	小 中	小学6年生が解いた算数のプリントを中学1年生が採点して、コメント付きで返却。
2月6・14日	中学校清掃留学	丸子北小(6年) 丸子北中	小 中	6年生が中学校に来校し、中学生と共に清掃活動を行った。

2月16日	来入児保護者会・ 来入児一日入学	塩川小来入児該当者	幼 保	保護者説明会の裏で、5年生と来入児が交流を行った。運動会でできなかった風車拾いでは、5年生が優しくリードし、来入児も大喜びだった。その後、学校探検、じゃんけん列車、紙飛行機とぼしを行ったが、5年生がやり方を工夫し、楽しんでもらえている様子に満足しているようだった。
			小	
3月6日	なかよし学級中学校見学	丸子北小・塩川小 特別支援学級5年生	小 中	特別支援学級在籍の5年生児童が、親子で中学校の授業を参観し、その様子を見学することで中学校の様子を知ったり感じたりする。早めに見通しを持つことにより、6年生での生活や学習への見通しを持つことができる。

令和4年度ブロック内の交流事業等について

ブロック名	菅平中・真田中区
-------	----------

時 期	交 流 事 業 名	対象園校名(学年、組等)	内 容	成 果
5月9日	真田中学校小中連絡会①	真田中:長小、傍陽小、本原小	小 中	※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、授業参観・旧担任と生徒の懇談はおこなわず、全体会及び個別懇談会の実実施となった。
5月16日 10月7日	真田支会学年会・部会	長小、傍陽小、本原小 真田中、菅平小・中	小 中	※オンライン開催 ○同学年会、各専門部会の開催 ・各学年会、部会、委員会に分かれ、真田地区児童生徒の健全育成を目指して、情報交換や指導改善に向けた話し合いを行い、各校の状況を知り、実践から学ぶ機会となった。
6月4日 6月4日 6月4日 6月3日	小学校運動会への 来入児の参加 (かざぐるま拾い)	長小:さなだ保、いずみ幼 傍陽小:そえひ保、いずみ幼 本原小:さなだ保、いずみ幼 他 菅平小:すがだいら保	幼 保	＜長小:新型コロナウイルス感染拡大のため中止＞ ＜傍陽小:新型コロナウイルス感染拡大のため中止＞ ＜本原小:新型コロナウイルスの感染拡大のため中止＞ ・菅平小:来入児が運動会の様子を見学したり種目に参加したりすることで小学校への期待をもってもらうことができた。
6月22日 5月18日 5月20日 6月 7日	幼保小連絡会①	長小:さなだ保、いずみ幼 本原小:さなだ保、いずみ幼、す がだいら保 他 傍陽小:そえひ保、いずみ幼 菅平小:すがだいら保	幼 保	○今年度の活動と来年度の方向、児童の情報交換 ・1年生の児童の学校での様子を知っていただき、幼保時代の情報を伝えることができた。
6月20日・21日 6月28日・29日	真田中との交流	真田中(2年) さなだ保	保	○真田中2学年と3歳以上児で交流を行う。人数を制限し、各年齢ごとの活動に参加。短時間であったが、幼児期の子ども達との関りが持てた。
7月13、14日 7月19、20日	真田中との交流	真田中 さなだ保	保	○新型コロナウイルス感染症のため、昨年度は中止。 新3・2年生の家庭科の授業2年分を日程を調整して行う。
7月19日	交流活動(菅平小)	菅平小(1年) すがだいら保	保	＜新型コロナ感染防止のため中止＞

7月～10月	交流活動(本原小)	本原小(全校) いずみ幼 さなだ保	幼 保	<新型コロナウイルス感染拡大により中止>
8月2日 8月18日	小学校職員 保育体験研修	菅平小、すがだいら保 傍陽小、そえひ保	保	<菅平小:新型コロナウイルスの感染拡大のため中止> <傍陽小:新型コロナウイルスの感染拡大のため中止>
8月3日	参観・情報交換	本原小 さなだ保 そえひ保	保	園児行動観察と情報交換
9月21日 11月16日	参観・情報交換	傍陽小(教頭)、いずみ幼 長小(幼年教育係)、いずみ幼	幼	○来入児の観察で来園。園児の行動を知っていただくことができた。
10月上旬	文化祭の掲示物を展示	真田中、さなだ保	保	○真田中の文化祭で保育園との交流をまとめた写真付きの展示物を保育園でも掲示し、交流情報を共有した。
10月20日～21日	音楽会・文化祭(菅平小・中)	菅平小・中	小 中	○音楽会は小中合同で開催、文化祭は一部小学校が参加して開催し、小中で協力して児童生徒が主体となって創りあげた全校行事となった。
11月2日	交流活動(本原小) (来入児保護者会時)	本原小(1、5年) いずみ幼 さなだ保	幼 保	○諸検査時の5年生との交流 ・検査待ち時間に、5年生が折り紙や読み聞かせしたり、検査会場への案内をしたりして、来入児が安心して検査を受けられるようにした。
11月22日	来入児保護者会① 入学前検査	菅平小 すがだいら保育園来入児 来入児保護者	保	○来入児保護者会、来入児の入学前検査 ・保護者には、小学校の様子や事務手続き等を伝え、理解していただくことができた。来入児の検査時の様子や結果から、来入児への理解を深めることができた。
11月24日	真田中学校新入生体験入学	長小、傍陽小、本原小 真田中	小 中	<新型コロナウイルスの感染拡大により中止> 3学期に出前授業の形で実施。

12月5日	真田中学校小中連絡会②	長小、傍陽小、本原小 真田中	小 中	○現6年生担任、特別支援学級担任等による情報交換 ○新1年生学級編制点の説明 ・個別の配慮を要する児童や、入学後に注視が必要な児童について、情報を共有できた。 ・次年度1年生学級編制の手順や留意点について、小中学校の職員の共通認識が図られた。
12月8日	保育参観・交流(長小)	長小(1年) さなだ保	保	○1年生と年長児で生活発表会を開き、ゲームなどの交流を行う予定だったが新型コロナウイルス感染拡大により中止
12月20日	来入児交流(傍陽小)	傍陽小(5年) いずみ幼 そえひ保	幼 保	○入学予定児の校舎内見学、5年生制作の手作り玩具で遊ぶ予定や ・グループごと校舎案内をしてもらったり、玩具と一緒に遊ぶ予定だったが新型コロナウイルスの感染拡大のため中止
1月10日	県中スキー壮行会	菅平小・中	小 中	○スキー大会壮行応援 ・県中スキー大会に参加をする中学生の選手を、スキー活動を行っている小学校4年生から6年生の児童と大会に参加をしない中学生で応援し、地元のスキー関係者の方々からも激励の言葉をいただいた。
1月16日 1月17日 2月20日	真田中学校出前授業	長小 傍陽小 本原小	小 中	<長小>宮下先生による国語の授業体験 <傍陽小>翠川先生による社会科の授業体験 <本原小>英語の授業体験 ・残り2ヶ月と迫った中学校に対して、中学校教員による授業を体験させていただいたことで、不安を取り除き、明るい希望を持つことにつながった。
1月19日	来入児保護者会② 体験入学	菅平小 すがだいら保育園来入児 来入児保護者	保	○来入児保護者会、来入児の体験(校舎案内と1年生との交流)、給食着・運動着の採寸
1月25日	来入児交流 保護者会 (本原小)	本原小(1年) さなだ保 そえひ保	保	<新型コロナウイルス感染症まん延防止等重点措置期間中のため 来入児交流のみ中止> 保護者会は実施。入学に向けての説明、物品の購入をおこなった。
2月6日	真田中学校小中連絡会③	長小、傍陽小、本原小 真田中	小 中	○次年度新1年生学級編制の結果確認と個別の情報交換 ・中学校で行った学級編制の結果を小学校に確認してもらうことで、中学校では捉えにくい児童の実態を新入生の学級編制に反映させることができた。
2月14日	来入児一日入学(長小)	長小:さなだ保、いずみ幼 他	幼 保	○2年生と交流(学校探検) ○模擬授業 ○保護者との入学式や入学後の生活についての打ち合わせ
2月17日	中学校説明会	長小、傍陽小、本原小 真田中	小 中	○次年度新入学する6年生及び保護者による中学校の授業参観と中学校説明会 ・中学校での授業の様子、学校運営や授業、生活についての説明や質疑を通して、今何が行われ、どの方向に進もうとしているのかを保護者に理解していただくと共に、4月からのスタートを円滑に行えるように中学生に直接質問することで、共通理解ができた。

2月中旬	来入児交流(本原小)	本原小(1年) さなだ保、そえひ保 いずみ幼 他	幼 保	<新型コロナウイルスの感染拡大により中止>
1月12日 2月20日 2月21日 2月 2日	幼保小連絡会②	菅平小:すがだいら保 長小:さなだ保、いずみ幼 他 傍陽小:そえひ保、いずみ幼 他 本原小:さなだ保、いずみ幼 他	幼 保	○今年度の活動反省と来年度の日程等の確認、入学式の打ち合わせ、児童の情報交換 ・新入生の円滑な受け入れのための情報交換等を実施。
2月27日	中学校説明会	菅平小・中	小 中	※インフルエンザによる学級閉鎖のため2月17日に予定されていた参観日をこの日に延期して実施。 ○次年度新入学する6年生及び保護者への中学校説明会 ・中学校での授業の様子、学校運営や授業、生活についての説明や質疑を通して、今何が行われ、どの方向に進もうとしているのかを保護者に理解していただき、4月からのスタートを円滑に行えるように配慮した。

令和4年度ブロック内の交流事業等について

ブロック名	依田窪南部中学校区
-------	-----------

時 期	交 流 事 業 名	対象園校名(学年、組等)	内 容	成 果
8月1日	保育園研修	依田窪南部中学校 武石小学校 武石保育園	新型コロナウイルス拡大のため中止	
8月3日	来入児参観	武石小学校職員	小 小学校来入児担当職員2名と特別支援コーディネーターが武石保育園を訪問し、年長クラスの活動の様子を参観した。年長児について情報を共有する会議をおこなった。また、支援を必要とする子どもについて早めに把握することができ、小学校入学に向けて移行支援会議をするなど入学に向け準備をすることができありがたい。	
			保 普段の様子を小学校の職員に見てもらうことにより、小学校入学へ向けての情報共有や児童理解が深まっている。安心して小学校入学への準備を進めることができた。	
7月12日	プール開放	武石小学校 武石保育園	保 小学校のプールを借りて水遊びをすることで、大きなプールでのびのびと楽しく泳ぎ、小学校への期待を膨らませることができた。	
6月24日 10月1日 1月31日	音楽会(中止) 運動会(かざ車拾い・中止) 1日入学(中止)	武石小学校全校 武石保育園来入児	小 来入児の様子や来入児が希望をもって入学できるように計画されているが、今年度もコロナ感染症対策により実施することができなかった。	
			保 来年入学する小学校は、どんなところなのか小学生の活動の様子を見せてもらったり、施設を使わせていただいたりすることで小学校への不安を取り除き、期待を膨らませてほしいという願いがあったが、今年度も中止になってしまい残念だった。	
7月19日～7月21日	職場体験学習	依田窪南部中学校 武石小学校 武石保育園	中 中学2年生が、保育園や小学校で職場体験をした。働いている人の様子や、児童や園児と関わらせていただくことで良い体験となった。	
11月16日	焼いも大会(中止) ※ぶんぶんゴマお手紙プレゼント	武石小学校 武石保育園(来入児)	小 コロナ感染症対策の為中止となったが、小学1年生が「学校は楽しいよ。」「来年待っているよ。」とのメッセージをつけて送ることが出来た。来年入ってくる来入児を心待ちにしている姿がみられた。	
			保 コロナ感染症対策の為中止となったが、小学1年生からぶんぶんゴマやお手紙のプレゼントをもらい園児は喜んでた。4月からの入学を心待ちにしている様子が見受けられた。	

10月26日	発達検査時の交流	武石小学校(5年) 武石保育園(来入児)	小	武石小学校の5年生が来入児と接することで、自分がどんな風に接することが必要なのか考え行動することができた。 優しい言葉がけ接し方を学ぶことが出来た。また、来年最高学年になるという自覚にも繋がった。
9月2日	小中音楽交流	依田窪南部中学校(1年) 武石小学校(6年)	小 中	コロナ感染症対策の為オンラインでの開催になったが、一緒に歌うことができた。中学生の歌声を聴き中学校の合唱のすごさを感じ、中学生としての自覚に繋がった。